

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	トオカツフーズ株式会社	事業所名	川口工場		
取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	グリーン経営認証の取得状況を確認し、未取得の事業者に対しては取得を推奨する。	—	○	○
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認	自動車地球温暖化対策計画書を提出するように依頼する。	—	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ()	トンキロ法により、毎月のCO2の使用料を把握する。	—	—	○
04	積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	月ごとに荷量の集計を取り、適正車種を配車する。	○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (01) 混載便利用の取組	積載量の少ない納品先は、2か所納品をするなどし、混載化を進める。	○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (02) 他者との共同輸配送の取組	3年前より1社との共同配送を実施しており、今後も拡大して実施する。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	低燃費車またはアイドリングストップ装置を搭載した車両利用を促す。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	定例会にて、低燃費車の導入割合を確認する。	—	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	定例会にてエコドライブ講習の受講を呼びかける。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	出荷バース表を作成し、出荷時間を明確にする。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	GPSを利用し、渋滞箇所の把握をしルートの変更を行う。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	荷量に応じた出荷時間を予測し、待機の内容出庫調整を行う。	○	○	○
08 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	納品先の企業への委託を進めている。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	定期的ルートの見直しを実施	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	生産スケジュール、キャンペーン情報を共有し、待機時間を減らす。	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	委託会社の待機場所を確認し、路上停止防止を促す。	○	○	○

《 1 大規模荷主 》

事業者名	トオカツフーズ株式会社		事業所名	狭山工場			
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	グリーン経営認証の取得状況を確認し、未取得の事業者に対しては取得を推奨する。			—	○	○	
01 環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認	自動車地球温暖化対策計画書を提出するように依頼する。			—	○	○	
03 物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ()	トンキロ法により、毎月のCO2の使用料を把握する。			—	—	○	

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	月ごとに荷量の集計を取り、適正車種を配車する。	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (01) 混載便利用の取組	積載量の少ない納品先は、2か所納品をするなどし、混載化を進める。	○	○	○
05 混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (02) 他者との共同輸配送の取組	3年前より1社との共同配送を実施しており、今後も拡大して実施する。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	低燃費車またはアイドリングストップ装置を搭載した車両利用を促す。	○	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	定例会にて、低燃費車の導入割合を確認する。	—	○	○
06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 ----- (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	定例会にてエコドライブ講習の受講を呼びかける。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 ----- (01) 発注時間及び配送時間のルール化	出荷バース表を作成し、出荷時間を明確にする。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	GPSを利用し、渋滞箇所の把握をしルートの変更を行う。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	荷量に応じた出荷時間を予測し、待機の内容出庫調整を行う。	○	○	○
08 物流の効率化 (01) サードパーティーロジスティクスの活用	納品先の企業への委託を進めている。	○	○	○
08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	定期的にルートの見直しを実施	○	○	○
09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	生産スケジュール、キャンペーン情報を共有し、待機時間を減らす。	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	委託会社の待機場所を確認し、路上停止防止を促す。	○	○	○